

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」（個別商品編）

2024/1/16現在

1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	三井住友・グローバル・リートオープン（3ヵ月決算型）・証券投資信託
組成会社（運用会社）	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
販売委託元	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	グローバル・リート・マザーファンドへの投資を通じて、日本を含む世界各国において上場している不動産投資信託に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、主要投資対象や運用内容について十分な知識や投資経験を有する、あるいは説明を受け商品内容を理解していただける、中長期での資産形成を目的とする投資家のご投資を想定しております。この商品は、元本割れリスクを許容する投資家向けです。
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

- （質問）
- ① 海外とは、どのような国を指していますか。
  - ② リートとは何ですか。商業不動産（ホテル・オフィスビル等）自体とは異なりますか。
  - ③ 分配金を再投資することのメリットは、どのような点にありますか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じる リスクの内容	<不動産投資信託のリスク>不動産を実質的な投資対象としているために、他の金融商品と異なり、火災・自然災害や不動産に係る法制度の変更などの影響を受けて投資先の不動産の価値が変動する場合があります。
	<信用リスク>リートは一般の法人と同様に倒産のリスクがあり、リートの経営や財務状況が悪化した場合、リートの価格が下落することがあります。
	<為替変動リスク>外貨建て資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、基準価額が下落する要因となります。
	<カントリーリスク>海外の有価証券に投資する場合、投資する国の政治・経済情勢、外国為替規制、資本規制、制度変更等による影響を受けることがあり、基準価額が下落する要因となります。
	<市場流動性リスク>市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件下での取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因となります。
過去1年間の収益率	-3.0%（2023年6月末現在）
過去5年間の収益率	平均5.6% 最高57.1%（2021年10月） 最低-31.6%（2020年10月） （2018年7月～2023年6月の各月末における直近1年間の数字）

※ 損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の6ページから8ページ、運用実績の詳細は交付目論見書の9ページから10ページに記載しています。また、本シート作成日に使用している交付目論見書に基づき記載しています。

- (質問) ④ この商品は、どのようになると価格が値下がりしますか。  
 ⑤ この商品よりも、もっとリスクが低い商品はないですか。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

(税込)

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	窓口購入	インターネット購入
	3.30%	2.31%
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	信託報酬：年1.749%	
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。	

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の13ページに記載しています。また、本シート作成日に使用している交付目論見書に基づき記載しています。

- (質問) ⑥ 信託報酬は、誰に支払われますか。  
 ⑦ リート型の中で、購入手数料が低い商品はないですか。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還を行う場合があります。
この商品をお客様が換金・解約しようとする場合、解約手数料は生じませんが、信託財産留保額として0.3%をご負担いただき、信託財産内に留保します。
証券取引所・外国為替取引の停止等により換金や解約ができないことがあります。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の13ページに記載しています。

- (質問) ⑧ この商品の解約申込をした日から、何日後に資金が入りますか。

### 5. 当金庫の利益とおお客様の利益が反する可能性

当金庫がお客様にこの商品を販売した場合、当金庫は、お客様が支払う費用（販売手数料、信託報酬）のうち、組成会社等から0.88%以内の手数料を頂きます。これは販売時のコンサルティング（販売仲介など）の対価としていただきます。
当金庫は、この商品の組成会社等との間で出向等の人間関係および資本的関係がありません。
「重要情報シート」のフォーマットのとおり、当金庫の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品より高く評価されるようなことはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、ホームページ「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。

- (URL) <https://www.numashin.co.jp/policy/files/fiduciaryduty.pdf>

- (質問) ⑨ あなた方のお奨めが、この商品と考えればよいですか。

## 6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

分配時、配当所得として普通分配金に対して20.315%、換金（解約）時および償還時は、譲渡所得として、換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%が課税されます。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の14ページに記載しています。

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、当金庫Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

- ・ 販売会社（当金庫）が作成した契約締結前補完書面【目論見書補完書面】  
(URL①) <https://www.numashin.co.jp/kojin/unyo/files/mokuromisyo.pdf>

※ PDF形式で掲載しています。

①



- ・ 組成会社が作成した【目論見書】  
(URL②) <http://www.smd-am.co.jp/fund/130509/>

※ リンク先は、当金庫が運営するホームページではありません。

当金庫はリンク先の表記等について保証するものではなく、一切の責任を負いません。

②



**契約締結に当たっての注意事項等をまとめた契約締結前交付書面【目論見書交付書面】、金融商品の内容等を記した【目論見書】については、ご希望があれば、紙でお渡しします。**



商号等/沼津信用金庫 登録金融機関 東海財務局長(登金)第59号

<質問回答例>

三井住友・グローバル・リートオープン（3ヵ月決算型）

	<質問>	<回答例>
①	海外とは、どのような国を指していますか。	米国の不動産投資証券への構成比率が高いですがオーストラリア、フランス、シンガポール、カナダ、イギリス等も含まれております。
②	リートとは何ですか。商業不動産（ホテル・オフィスビル等）自体とは異なりますか。	商業不動産を取得する投資法人という会社があり、この投資法人の発行する上場投資証券をリートと呼びます。当商品はその上場証券が投資対象です。
③	分配金を再投資することのメリットは、どのような点にありますか。	再投資型は、購入手数料なしで口数を増やしていくことができます。口数の増加によって配当額も増加しますので、複利運用効果が生じます。
④	この商品は、どのようになると価格が値下がりしますか。	投資対象銘柄の市場価格が下落することが主ですが、それ以外にも投資対象銘柄が債務不履行となる信用リスク、市場の混乱で一時的に資金化が制限される流動性リスクもあり得ることと言えます。
⑤	この商品よりも、もっとリスクが低い商品はないですか。	リスクが低いことで、同時に期待できるリターン率も低くなります。その点をご承知いただく前提で、同じリート商品の中から、過去5年間の収益率を参照して比較してみましょう。
⑥	信託報酬は、誰に支払われますか。	商品の組成会社（運用会社）・信託銀行・販売会社が、折半して受け取ることとなります。
⑦	リート型の中で、購入手数料が低い商品はないですか。	例えば株式型と同じようなインデックス型の商品があります。東証リート指数に運用成果が連動するタイプのものなどがあります。こちらは手数料も低く抑えられています。
⑧	この商品の解約申込をした日から、何日後に資金が入りますか。	海外市場のファンドになるので（月曜日）申込、（金曜日）資金化となるのが基本です。
⑨	あなた方のお奨めが、この商品と考えればよいですか。	お客様ごとに、資産の状況やライフプランの考え方は異なりますから、一律に同じ商品を推奨することはありませんので、ご安心ください。